



MOSAIC™
DIAGNOSTICS
Formerly Great Plains Laboratory

あなたの身体が何かを
伝えようとしています

私たちはそこに耳を傾けます

採血キット説明書





血液は健康状態や身体の調子について多くの事実を提供してくれます。

血液は液体と見なされる一方、実際は、全身に酸素を運搬する赤血球、感染を防止して損傷した組織を修復する白血球、止血役の血小板といった異なる細胞種類から成る複合体です。これらの細胞が血漿という栄養補給液の中で循環しています。

これは、ご自分では採取できないMosaic Diagnosticsの唯一の検査用検体です。採血の資格を持つ医療技術者である採血専門家（フレボトミスト）の助けが必要です。予定が組まれると、採血は概して数分で済みます。

始める前に： 採血の予定を組んでください

採血者との予約は**月曜日から木曜日の間¹**に設定するようお勧めします。地域の採血専門家を探すサポートが必要な方は、まずかかりつけ医に相談されるようお勧めします。当社のウェブサイト (www.mosaicdx.com/general-blood-draw-services) でも推奨採血所の一覧をご覧になれます。

ほとんどの採血所では、採血時に保険証または直接払いが必要です。採血の予定を組む際に、採血所の詳細をお尋ねください。

水をたくさん飲んでください。採血時に、十分に水分補給をしていることが重要です。採血の予定前24～48時間は、水分補給をするようお勧めします。

¹米国以外では、配送に必要な時間を確保するため、月曜日から水曜日の間に予約をするようお勧めします。

検査キットの内容

まず、検査キットのつもの構成を確認することから始めます。採血予定日にすべての内容物を持参してください。



検査キットボックス



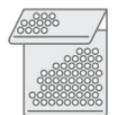
ジップロック式の透明
バイオハザードバッグ



吸水性包装シート



ピペット



銀のサーモバッグ
(含まれていない
キットもあります)



配送用検査パック



アイスパック
(含まれていない
キットもあります)

採取バイアル：

チューブは検査キットにより異なります。



青のキャップ - 添加剤の
無いチューブ(微量元素非含
有) 5mLの青キャップ輸送用
バイアルを含む



ゴールドのSSTチューブ
5mLの白い輸送用バイアルを
含む



赤いキャップのチューブ
(ジェル無し)
5mLの白いキャップの輸送用
バイアルを含む)



EDTA付きラベンダー
8mLのキャップ付きスル
ホサリチル酸入り輸送用
バイアル



ロイヤルブルーの
キャップ (EDTA青
ラベル) 付き
輸送用バイアルは不要

採取のための準備

重金属検査の場合 - 全血または赤血球

両検査とも夜間の絶食が必要です。これらの検査に特別食は必要ありませんが、夜間絶食した翌朝の朝食前に採血することをお勧めします。試料採取前の72時間は、医療従事者から他の指図がない限り、必須ではない薬やミネラル系の栄養補助食品を服用しないようにしてください。

アミノ酸検査を受ける場合

検査のために夜間の絶食が必要です。試料採取前の48時間は、アミノ酸系の栄養補助食品、GABAや5-HTP、クレアチンなどのアミノ酸系代謝産物を摂らないでください。試料採取前の48時間はNutraSweet®、Equal®などのアスパルテムを含む人工甘味料を摂取しないでください。これらの製品の消費により、報告されるアミノ酸の結果値が誤って上昇する場合があります。かかりつけの医療従事者が、その他の栄養補助食品や医薬品の使用を中断するよう指示する場合があります。

予約の前にキットを準備してください



アイスパック（同梱の場合のみ）を平らにして冷凍庫に入れ、試料の配送のために準備します。



バイアルに記載の有効期限日に注意してください、期限日を経過している場合はかかりつけ医に知らせてください。



検査キットの中にあるバーコードシートを確認して記入します。バーコードシールを各採取検体に貼り付けます。情報を読み取ることができ、採血予定日が記入され、名前が検査注文用紙に記載されているのと同じであることを確認してください。



キット一式を採血予定の際に持参し、アイスパック（含まれている場合のみ）とこの説明書を含めるようにしてください。



すべての検体にラベルが付いていることを確認します。ラベルのない検体は拒否されます。

採血者専用

このキットには最大5種類の異なるチューブが入っています。キットに含まれるすべての採取チューブを完全に満たしてください。試料の要件について、詳しくは次ページ以降をご覧ください。検体の採取および処理後は、バーコードがバイアルに貼られ、ラベル表示されていることを確認してください。



青いキャップ - 添加剤の
無いチューブ (微量元素無し)
5mLの青い輸送用バイアルを
含む



ゴールドのSSTチューブ
5mLの白い輸送用バイアルを
含む



赤いキャップのチューブ
(ジェル無し)
5mLの白いキャップの輸送用
バイアルを含む



EDTA付きラベンダー
8mLのキャップ付きスル
ホサリチル酸入り輸送用
バイアル



ロイヤルブルーの
キャップ (EDTA青
ラベル) 付き
輸送用バイアルは不要



青いキャップ - 添加剤の無いチューブ（微量元素無し）

これらのチューブは銅+亜鉛プロファイル(2)に適し、血清4mLが必要です。

採血者への説明

- 血液をチューブに取り込みます。
- 15～30分立てたままにして室温で凝血させます。
- 1500gで15分遠心分離します。
- 血清をピペットで青いキャップの輸送用バイアルに移します。
- キャップをしっかり締めます。
- 発送の準備が整うまで、輸送用バイアルを冷凍庫で凍らせます。



ゴールドのSSTチューブ



赤いキャップのチューブ (ジェル無し)

以下の検査はいずれもこれらのチューブで実施できます。輸送用バイアルにはそれぞれ2mLの血清が必要です。各検査の後の番号は、必要なチューブの本数を示します：

- 詳細コレステロールプロファイル (2)
- IgG食品MAP (1)
- IgE食物アレルギーベーシック (2)
- IgE食物アレルギー詳細 (3)
- IgE吸入物アレルギーベーシック (2)
- IgEカビアレルギー (1)
- 鉄 + 総鉄結合能検査 (1)
- ホモシステイン検査 (1)
- 溶連菌抗体プロファイル (1)
- ビタミンD検査 (1)

採血者への説明

- 血液をチューブに取り込みます。
ホモステイン検査のみ： この検体は採取後直ちに冷蔵し、30分以内に細胞から分離しなければなりません。代替方法として、赤いキャップのチューブを氷浴に入れます(ゴールドのSSTチューブはジェルが凍る可能性があるため、氷浴は使用しないでください)。
- 15～30分立てたままにして室温で凝血させます。
- 1500gで15分遠心分離します。
- 直ちに白いキャップの輸送用バイアルに血清を移します。
- キャップをしっかり締めます。
- 発送の準備が整うまで、輸送用バイアルを冷凍庫で凍らせませす。



EDTA付きラベンダー

検体は採取から48時間以内に受領されなければなりません。

このチューブは**アミノ酸検査**、**米国のみ利用可能**、に適しており、EDTAが含まれています。輸送用バイアルには、50%のスルホサリチル酸が200 μ L入っています。こぼしたものは濡れタオルで拭き取ってください。目に触れてしまった場合、流水で15分間洗い流してください。肌に触れた場合は、石鹼と十分な量の水で洗い流してください。

採血者への説明

- 血液をEDTAを含むチューブに取り込み、10回上下逆さまに動かして内容物を混ぜ合わせます。
- 採血後30分以内に1500gで少なくとも10分遠心分離します。
- ピペットで血漿を輸送用バイアルの2mLの線まで入れます。この線まで正確に、増減なく充填してください。キャップをしっかり締めます。
- バイアルを少なくとも10回上下逆さまにします。内容物が乳白色になります。輸送用バイアルを直ちに**冷凍**してください（約6時間）。

アミノ酸検査の発送準備

1. 輸送用バイアルをバイアルスリーブに入れます。
2. バイアルスリーブを透明のバイオハザードバッグに入れます。
3. 凍らせたジェルパックを入れ、バイアルスリーブを発泡スチロールの断熱シェルに入れます。
4. シェルを閉め、段ボールの輸送ボックスに入れます。
5. 検査キットに同梱されている配送手順カードを見て、採取した検体の配送方法を確認します。
6. この採取に関しては、15ページ以降の包装の準備の手順を省くことができます。



ロイヤルブルーのキャップ (EDTA青ラベル) 付き

これらのチューブは**金属 - 有害および栄養素 - 全血 (1)** および**金属 - 有害および栄養素 - 赤血球 (2)** に適しています。

採血者への説明

金属 - 有害および栄養素 - 全血* では、2mL以上の全血が必要です。

- 血液を付属のチューブに取り込みます。完全に満たしてください。
- 試料を10回上下逆さまに動かして混ぜ合わせます。

* 採取日に発送できない場合、発送準備ができるまで冷蔵してください。

採血者への説明（続き）

金属 - 有害および栄養素 - 赤血球*では、バイアル1本に2mLの赤血球を充填する必要があります。この検査にはバイアルが2本必要です。

- 血液を付属のチューブに取り込みます。完全に満たしてください。
- 試料を10回上下逆さまに動かして混ぜ合わせます。
- 採血から30分以内に、1500g以上で15分間チューブを遠心分離します。
- 遠心分離の直後、チューブからキャップを取り外します。付属のピペットを使用して、白がかった淡黄色層も含めて血漿をすべて除去して捨てます。
- キャップをしっかり締めます。

* 採取日に発送できない場合、発送準備ができるまで冷蔵してください。

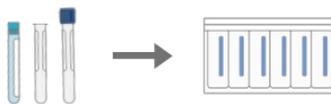
包装の準備

1

検査キットに同梱されている包装材料を用意します。バイアルに記入済みのバーコードシールが貼られていることを確認してください。

2

すべてのバイアルをバイアルスリーブに入れます。



3

栓をしたバイアルスリーブをジップロック式の透明バイオハザードバッグに入れます。冷凍したジェルパック (含まれていれば) をジップロック式の透明バイオハザードバッグに入れます。



4

バイオハザードバッグを銀のサーモバッグに入れます。



5

検体を入れた銀のサーモバッグを検査キットボックスに入れます。検査依頼書を使用する場合は、ボックスに入れます。ふたを閉めます。検査キットに同梱されている配送手順カードを見て、採取した検体の配送方法を確認します。



次に起こること

Mosaic Diagnosticsの検査室で受領後、検査結果はかかりつけの医師または健康管理アドバイザーに通常2週間以内に送付されます。

あなたのかかりつけの医師は、結果をご自身と一緒に確認し、関心や懸念のある領域を特定し、適切な次のステップを提示します。

検査の結果や健康への影響については、医師または健康管理アドバイザーに相談してください。Mosaic Diagnosticsの担当者は被験者またはご家族の方と直接検査結果についてお話することできません。

ご質問がございますか？

試料の採取や配送のプロセスに関するご質問がある場合、下記にお問い合わせください：



電話 | 当社のカスタマーサービスチームは、月曜～金曜 午前8時～午後5時（米国中部標準時）に800-288-0383でお問い合わせを受けします



Eメール | CustomerService@MosaicDX.com



MOSAIC™
DIAGNOSTICS

Formerly Great Plains Laboratory

MDX-INST-SERUM-JP 9-2024 v.3